

# 平成30年 第1回定例会報告

平成30年2月20日～3月23日(32日間)

区議会公明党は、2月22日からの代表質問と一般質問で、区民生活に密着した諸課題について質問しました。

続く、2月26日から3月12日までの予算特別委員会において、平成30年度予算を慎重審査し、賛成しました。その後、本会議で可決成立しました。

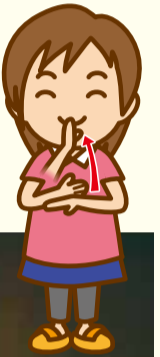
平成30年度予算では、安定的な財政運営を維持しているものの、税制改正や景気の動向による影響を受けやすいため、引き続き厳しい状況が続きます。

また、拡大する需要への対応では、6年ぶりに財政調整基金を取り崩すことになりました。

その中で、平成30年度予算では、これまで区議会公明党が区民生活の向上と福祉の充実のために要望してきた項目を含む、新規30事業、拡充60事業が重点施策となつていきます。以下、いくつかの新規・拡充事業を紹介します。

## 都内初の手話言語条例が成立!!

3月23日、第1回定例会の最終日、平成30年度予算と共に「江戸川区手話言語条例」が議決されました。都内で初めての条例です。全ての人がお互いを尊重し合い、共生する地域社会の実現を図るために、手話が言語である事を前提として、手話に関する施策の基本的事項を定めました。



江戸川ろう者協会の皆様と区議会公明党の全議員(13名)とで喜びの記念撮影

### ◆都市計画マスタープランを推進!◆

**問**：次期「都市計画マスタープラン」が目指す将来都市像の在り方について

**答**：少子高齢化や人口減少による地域コミュニティの希薄化や都市活力の低下を防ぐため、地域の魅力をさらに高め、多様な世代が暮らし交流できる場を創出し、活力ある持続可能なまちを目指す。



### ◆第7期介護保険事業計画及び熟年しあわせ計画を推進!◆

**問**：介護予防・日常生活支援総合事業について

**答**：NPOやボランティアの協力を得て多様なサービスを提供していく。

**問**：本区の介護予防について

**答**：人と関わり生きがいを持つ事が介護予防につながる。区内全ての施設・事業が生きがいにつながり、介護予防になると考える。



### 23区初 ◆高齢者の口腔ケア無料健診が実現!◆

**問**：口腔ケア健診の概要と効果について

**答**：歯科医師会に委託し、各歯科医院で実施。65歳以上の全区民を対象に検査し、介護予防や誤えん性肺炎予防につなげる。

**問**：受診後のフォローや啓発について

**答**：歯科医の指導をご本人が継続して実践することが重要。毎年受診できる事はメリット。介護予防教室でも口腔ケアを取り上げる。



### ◆中小企業支援を拡充!◆

**問**：区内の中小企業・小規模事業者への更なる支援について

**答**：中小企業では、人材確保や事業承継が課題となっている。これらに対応するため、前年度より信用金庫等と連携した支援に取り組んでいく。

